

第2回 福井南警察署協議会

開催日時	令和7年6月4日（水）午前10時30分から
開催場所	1 福井南警察署 署長室 2 水害対処訓練会場（福井市滝波町 滝波ダム）
出席者	福井南警察署協議会 会長以下 6名 福井南警察署 署長以下 5名
協議会の概要	
1 議事概要 (1) 会長挨拶 (2) 署長挨拶 (3) 議事（警察署の取組等） ア 特殊詐欺防止のための広報啓発活動 イ 管内における過去の災害及び災害危険箇所 ウ 水害対処訓練 2 水害対処訓練に係る意見・質疑及び応答 ○ 委員： 今回の訓練対象者はどのように選定したのか。 また、どのような訓練を行うのか伺う。 ● 警察： 本訓練は、当署の第二機動隊員、警備課員に加え、若手地域課員の合計18名を選定した。 本訓練は、警備部機動隊員の指導の下、災害現場における安全管理の在り方のほか、ロープ結束や救命胴衣、オール等の装備品取扱訓練を行った後、実際に救命ゴムボートを用いた人命救助訓練を実施する。 ○ 委員： 機動隊と第二機動隊の警察組織における位置付けについて伺う。 ● 警察： 機動隊は、災害警備のほか、各種警備実施活動、警衛や警護、人命救助活動の中核部隊である。第二機動隊の任務は、機動隊の補完部隊として警備活動等を実施している。 ○ 委員： 訓練や現場における安全対策について伺う。 ● 警察： 過去の殉職事案を教訓に、平素からの意識付け、事前準備の重要性を再認識させるため、こうした訓練を実施している。 これを踏まえ、署長を始め指揮官は、現場からの情報集約と安全管理に係る具体的な指示を徹底することとしている。また、現場臨場する警察官は被害者の早期救助を念頭に置きつつ、対応方針の確認や装備品の携行等、事故防止を徹底させている。 ○ 委員： 水害では、マンホールや目皿が水圧で浮いたり、足下が見えなくてU字溝に転落したりする事故が発生すると聞くが、その対策について伺う。 ● 警察： 本訓練においても実施予定であるが、泥水等で足場が見えず、マンホールに落下するといった事故が発生しないように、杖等を利用しながら足下	

の安全を確認した上で、前進していくことが不可欠である。

- 委員： 川では、亀や鯉釣りで遊んでいる子供を見掛けるが、時には危険を感じることもある。注意喚起が必要とを感じるが、その手段や通報先について伺う。
- 警察： パトロール中に、そのような子供を発見した場合は声掛け等をさせていただく。危険だと感じられるような場面に遭遇した場合は、直ちに110番通報していただきたい。

